



中期経営計画の公表について

商工中金は、2022年度から2024年度までの3カ年を計画期間とする中期経営計画を策定しましたのでお知らせいたします。

本計画は、2022年3月に制定した新たな企業理念を根幹に、バックキャストで導き出した中小企業の経営課題に対応するべく策定しました。

新たな中期経営計画においても、当金庫の特性である「全国展開」、「株主構成」、「事業性評価」を活かし、お客さまに選ばれる「他に類をみない独特な金融機関」としてあり続けるために、お客さまの事業や経営環境を理解し、お客さまと長期的視点で伴走してまいります。

具体的には、昨年度まで取り組んだ「商工中金経営改革プログラム」で培ったビジネスモデルを強化し、3つの主要戦略「①サービスのシフト」「②差別化分野の確立」「③企業変革」を進めることで、変化につよい企業経営をともに実現するための総合的なサービス提供を行ってまいります。

中小企業による中小企業のための金融機関として設立された商工中金にとって、お客さまの成長こそが私たちの成長です。私たちは、変化につよい社会の実現を目指し、お客さまとともにチャレンジするパートナーであり続けます。そして、皆さまとともに共通価値を創造し、持続的経営を実現してまいります。今後ともご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

[\(添付資料①\) 中期経営計画【概要版】](#)

[\(添付資料②\) 中期経営計画【詳細版】](#)